

幹線絶縁器材

ナイスグローブ®



ビニルテープ固定



施工方法はコチラから

・信頼性
・機能性
・作業性
バツグン!!



インシュロックでも
固定できる!!

用途

ビル・マンション・ホテル・工場など、幹線ケーブル等の低圧屋内配線の間中及び終端用分岐接続に使用します。

特長

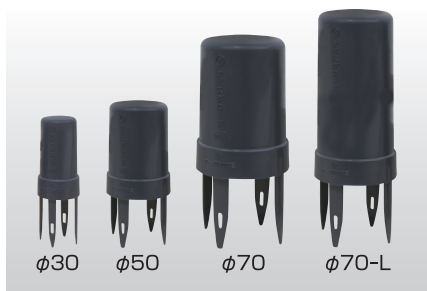
- テープ巻きによる絶縁不良等のトラブルがなくなり、確実な施工となります。
- 作業の簡素化、及び、接続部の品質が向上します。

対応ケーブル

単心

低圧ケーブル：CV単心、CVD、CVT、CVQ
低圧ケーブル：EM-CE単心、EM-CED、EM-CET、EM-CEQ

種類



施工例



拡大



ISO 9001
JQA-2309



株式会社 カワグチ

〒474-0002 愛知県大府市北崎町一丁目286番地
TEL(0562)47-1225(代) FAX(0562)48-5258
HP <http://www.obu-kawaguchi.co.jp/>

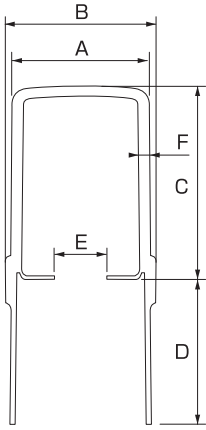


ナイスグローブ材料物性表

項目	単位	試験条件・規格	物性値
体積固有抵抗(1000V)	Ω-cm	—	3.7×10 ¹⁷
絶縁破壊強さ	KV/mm	—	35
熱変形温度(低荷重(0.45MPa))	℃	ASTM D648:06	113
燃焼特性	(mm)	UL-94	V-2(1.6)
材質	—	—	耐候性ポリプロピレン

ナイスグローブ選定表・サイズ表

選定表



幹線(mm ²)	分岐線(mm ²)	8	14	22	38	60	100	150	200	250	325
		8	φ30								
14	φ30	φ30									
22	φ30	φ30	φ30								
38	φ30	φ30	φ30	φ30~φ50	φ30~φ50						
60	φ30	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50					
100	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50				
150	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50~φ70	φ50~φ70			
200	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50	φ50~φ70	φ50~φ70	φ70	φ70		
250	φ50	φ50	φ50	φ50~φ70	φ50~φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	
325	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	
400	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	φ70	

※2分岐の場合は、ケーブルの大きいサイズにて選定 ※ケーブルの組合せは、内線規程の1360-10を参照の上、お使いください

サイズ表

型式	サイズ	A	B	C	D	E	F	入数
G(終端型)	φ30	35	42	68	60	17	2.8	120個(12個入×10箱)
	φ50	56	63	80	60	25	3.6	120個(12個入×10箱)
	φ70	79	87	116	90	45	4.5	30個(6個入×5箱)
	φ70-L	79	89	161	90	40×25	4.5	30個(6個入×5箱)

単位 mm

使用説明

ボックス不要施工



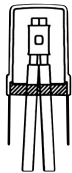
ケーブルを皮むきしてPスリーブ又は、C形(T形)コネクタで圧着します。



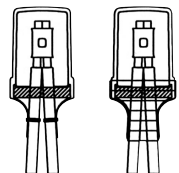
裸圧着端子(R,RD)を使用しても施工できます。



芯線部が弁の奥に入るまでナイスグローブを被せます。



絶縁パテを弁部の深さまで埋め、入口をふさぐ。
※パテは不乾性、硬化型どちらも使用可



ナイスグローブの足部分をビニルテープ又は、結束バンドを用い、ケーブルと固定します。

ボックス使用施工



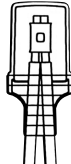
ケーブルを皮むきしてPスリーブ又は、C形(T形)コネクタで圧着します。



芯線部が弁の奥に入るまでナイスグローブを被せます。



ナイスグローブの足部分をビニルテープ又は、結束バンドを用い、ケーブルと固定します。



※結束バンドを用いる場合は、必ずケーブル1本に固定してください。

ボックスに収める。

注意

- ナイスグローブは、完全防水ではありませんので、屋外や水のかかる場所では使用できません。但し、レジン注入すれば、屋外や水のかかる場所でも使用できます。その際は、開口部を上向きにしないで下さい。
- 選定表は、Pスリーブ及びC形(T形)コネクタを使用した場合です。裸圧着端子を使用される場合は、サイズ表を確認の上、お使い下さい。
- ナイスグローブは、ジョイントボックスとしても使用できます。ケーブルを圧着後、従来のように圧着部をテープで絶縁処理を行い、ナイスグローブを被せ、結束バンドで固定します。(この場合はパテ不要)
- 労働省の新工場電気設備防爆指針の危険場所(0種、1種、2種)に指定されている場所では使用できません。但し、マンションなどでPSが開放されているなど「濡れた燃料が滞留するおそれのない場所」に該当する場合は、使用できます。
- コンクリート直接埋設工法(JIS C 3650)には使用できません。
- 非常電源用電線(耐火電線等)に接続の場合は、耐火接続の処置後に保護として使用して下さい。
- 過度の衝撃及び圧迫を与えないで下さい。
- 直射日光を避け、熱気のももらない方法で保管して下さい。
- 一部の無機薬品類(例えば、発煙硝酸、発煙硫酸、クロルルルホン酸)及び一部の有機薬品類(例えば、エチレンクロライド、クロロホルム、アセトン)など、ナイスグローブの材質に悪影響を及ぼす特殊環境での使用は避けて下さい。

※記載

電気設備技術基準記載
内線規程記載
国土交通省公共建築工事標準仕様書記載
公共住宅建設工事共通仕様書記載
JIS C 3605(架橋ポリエチレンケーブル)準拠